

平成28年8月29日

報道関係各位

## 大火砕流から25年 メモリアルデー

今から25年前の雲仙普賢岳災害は、旧深江町、旧島原市をはじめ、島原地方全体に甚大な被害をもたらしました。平成3年9月15日の大火砕流では、当時の大野木場小学校の校舎や体育館が焼失しました。

大野木場小学校では、9月15日をメモリアルデーとして、毎年、噴火災害の記憶を語り継ぐとともに、自然災害に対する防災意識を高める機会としてきました。

今年はい旧校舎・体育館の焼失から25年目を迎えます。


### 記

#### 大野木場小学校メモリアルデー2016

- 日 程 9月15日(木)13:40～14:50
- 場 所 大野木場小学校体育館
- 出席者 児童113名
- 内 容
  - ・5年生災害学習の発表
  - ・災害体験者の講演
  - ・群読と歌「生きていたんだね」

※詳細は別添の通り。

k

担当部署	大野木場小学校	担当者	伊崎 三紀夫
直 通	050-3381-5009	E mail	ohnokoba-es@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 		検索ワード	
担当者 連絡先			

# 大野木場小メモリアルデー2016

## 1. 趣 旨

雲仙・普賢岳の災害は、旧島原市・深江町をはじめ、島原地方全体に甚大な被害をもたらした。安全・安心な町づくりを進める中で、旧大野木場小学校の校舎・体育館等が火砕流により焼失した9月15日をメモリアルデーとし、これまでの学習の成果の発表の機会とするとともに、メモリアル集会を通して、噴火災害の記憶を後世に伝える。また、砂防事業の重要性や防災に対する意識を高める機会とする。

## 2. 期 日

9月15日(木) 13:40~14:50

## 3. 場 所

大野木場小学校 体育館

## 4. 日程及び内容

メモリアルデー2016 司 会・・・企画委員会児童2名	
13:40~13:41	はじめの言葉(司会の児童)
13:41~13:44	校長挨拶
13:45~14:00	5年生の発表(15分程度)
14:02~14:07	講評 未定 (昨年度:国土交通省雲仙復興事務所)
14:07~14:09	講師紹介(司会の児童)
14:10~14:30	講話 演題「未定」 講師 渡邊 林 先生
14:33~14:43	詩の群読・歌「生きていたんだね」全校合唱
14:43~14:44	お礼・終わりの言葉(司会の児童)